

の、能動的、積極的、具体的な関与、貢献が少なかったのではないかと気付いたのでございます。そこで、まず考えたのが、先般皆様にご協力願った「特別会員募集」の活動です。その実績を踏まえてさらに拡大し、上記の『文武両道』という観点に則り、新たに『ファンド(基金)作り』の提案をさせていただきます。即ち、『文』のファンドと、『武』のファンド、『文武』のファンドの3つのファンド作りをしようという提案でございます。『文』は教育、特に大学進学率、教育レベルをより向上させるため、『武』はクラブ活動の維持、活性化の支援に使っていきたく思っています。毎年、一定額を納入していただき(年会費制)、皆様の浄財による母校支援の膨大な基金作りを目標といたします。

本来ならば、賛否をうかがいましてからスタートすべきですが、「善は急げ」を旨として、早速ご案内申し上げました次第です。趣旨にご賛同いただければ、幸甚の至りでございます。具体的な運用につきましては、私ども執行部をご信頼いただきまして、ご一任願います。OB諸氏は、各自色々な形で『大濠』という宿命をもつ同志でございますので、忌憚なく思いのままを述べさせていただきます。私ども執行部は、今後大濠同窓会の伝統を守りながら、具体性のある活動の活性化、発展を期して頑張りたいと思っておりますので、ご理解、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、具体的には次の口座を開設いたします。

ます。どのファンドにご参加いただくかにつきましても、皆様のお考えに全てを任いたしますので、よろしく協賛のほどお願い申し上げます。

【賛助金】
『文』・『武』……………各一口 1万円
『文武』……………一口 2万円

西日本銀行 六本松支店
普通 1208267
福岡大学附属大濠高等学校同窓会
郵便振込
01750 7 31238
福岡大学附属大濠高等学校同窓会

大濠高校同窓会「特別会員」へ
ご加入のお願い

目的、
クラブ活動への財政支援と強化の応援
体育部、文化部
優秀生徒への奨学金
家庭への経済的支援

同窓会活動の活性化と母校の更なる発展と飛躍のため皆様の熱烈な応援、ご支援をお願い申し上げます。

「特別会員」交流会開催
年に一度会計報告と交流のための「名刺交換会」を開き会員相互の親善と情

事業……………松田哲治(35回卒)
峰 浩志(46回卒)
広報……………沖宗良一(27回卒)
会計……………竹井洋志(36回卒)
会計監査……………渡辺俊明(20回卒)の10人です。

以上の執行部を中心としたOB会は、現役員員の活躍を気持ち良く応援し、ともに喜びあいたいと思っております。
昨年のバドミントン部の活躍も全国高校選抜出場・みやぎ国体出場など目覚ましい活躍を遂げております。現在、顧問の北島義浩先生を中心として一致団結した、そして力強いバドミントン部の益々の発展を心からお祈り申し上げますとともに、OB会発足のご報告をここに致します。
(第20回卒 藤本俊史)

商業科
第一回卒業生同窓会

商業科の第一回卒業生同窓会が平成13年10月19日福岡サンパレスホテルで開催されました。
商業科の同窓会はこれで15回目になります。最初は数名の有志で苦勞して始めましたが、これまでの過去最高の集まりは33名でした。
今回は22名の出席でした。福岡県以外で東京、奈良、大分の遠隔地からの出席があ

報交換の場を設けます。
適時「ニュース」をお届けします。
常に最新の情報を！
第一回交流会を10月26日(金)西日本新聞会館国際ホールにて開催。
多数の参加者で好評でした。

「特別会員」第一回ご報告
平成13年3月末現在 会員数 201名
募金 1,891,927円
(平成13年3月末)

福岡大学大濠高等学校同窓会
会長 安藤 文六
担当副会長 山下 矩生
担当理事 石津 鉄郎

新しき伝統
バドミントン部
OB会発足!!

大濠高校バドミントン部は1970(昭和45年)の栄島貢校長時代に同好会として発足。その31年後の2001(平成13年)8月25日に「大濠高校バドミントン部OB会」が発足しました。
私が入学した1970年頃といえば、バ



岡中正二郎先生を囲んで

ドミントンはスポーツとしての認識があまりなく、「近所の子供が玄関前の路上でするもの」「女の子の羽根つき」といったくらしいものでした。入学した年、出身中学校が同じで共に軟式庭球部だった友人と「バドミントン部をつくるぞ」という話に「よしつくろっ！」ということでも仲間を集め、どうにか同好会として発足させました。練習場所は南側校舎と駐輪場の間の通路でし

りました。
第一回の商業科の卒業生は100名で、既に13名が死亡、また、住所が不明の人が18名、残る69名の内、22名の出席は如何に団結が強いかを表しているものと思います。
今回、初めて高等学校より青木重夫校長先生に出席頂き、学校の現状などのご説明を受け、現在の学校が立派になっていることを喜びました。次いで当時英語の先生であった石飛賢三先生にご挨拶を頂きました。
「今は大濠高等学校は立派な学校になった

が、当時は「わるそう」の集まりだった。しかし現在の世相から見ると教育の原点だったように思うし、皆の今の元気な顔を見て感無量である」との話で大いに沸きました。
懇親会は、和気あいあいに進み、思い出話は尽きず時間を忘れて友好を暖め、盛会の内に閉会しました。
(幹 事、隅田 博、辻野重夫)
(次回幹事、成田清美、江藤裕



平成13年10月19日 於 福岡サンパレス

「大濠」を大いに語る

た。初代顧問は添田早人先生。毎日が楽しくそんな環境の中でも精一杯汗を流していました。
それから月日が経ち1989(平成元年)年、栃木県で全国高校選抜バドミントン選手権大会がありました。私は福岡県からの派遣審判員として参加したところ、九州地区からの参加校が熊本・沖縄・福岡の3校。しかも福岡代表が大濠高校。監督が私が高校時代机を並べた同級生の田中正二郎君(現教諭)。これには驚きました。選手は中村真吾君(37回卒)と中尾正邦君(38回卒)。ダブルスで1回戦地元栃木の作新学院にフルセットのすえに勝ち、ベスト16。私たちがつづったバドミントン同好会がここまで大きく成長してきてくれたこと、そしてそれを温かくずっと見守って育ててくれた先生が私と同クラスの田中正二郎君であったこのめぐり合わせに感激と感謝の気持ちでいっぱいでした。
そしていま、バドミントン部OBが100人を越えるところまで大きくなりました。ここに発足したOB会はその目的を、まず「バドミントン部と現役員への支援」とし、加えてOB達の懇親会・OB戦などといった生涯を通してバドミントン仲間を集めようというものです。
現在決まっている役員を紹介します。
会長……………藤本俊史(20回卒)
副会長……………金川英明(22回卒)
北村大介(38回卒)
総務……………井上真輔(27回卒)